

新型コロナウイルスとの共存を考える出前劇

# 愛はコロナを超えて

作・演出 山口信夫



## たまゆアカデミー講座

環境出前劇上演とエコ講座

10月9(金) 玉湯公民館大ホール

0852-62-9111

開場 10:00 開演 10:30~12:00

地球温暖化の影響で農業経営の行き詰まったJA組合員と、コロナ禍でバイト先を迫られる日暮らしとなった留学生が手を携えて苦難に立ち向かう愛と団結の物語。

環境市民団体 くにびきエコクラブ

お問合せ 090-9066-8790 (金 田)

[http://www.sahimura-kiki.jp/okanawa\\_group/03-information](http://www.sahimura-kiki.jp/okanawa_group/03-information)



このチラシは、「こくみん利用エコポイント」補助金等により作成されています。

「愛はコロナを超えて」案内チラシ



「愛はコロナを超えて」キャスト&スタッフ・劇中一場面



## コロナ禍 と 地球温暖化

# 絆と愛こそ 乗り越える力

## 環境団体 松江で新作劇熱演

環境市民団体のくにびきエコクラブ(北垣幸久会長)が、地球温暖化と新型コロナウイルスの問題を取り上げた新作劇「愛はコロナを超えて」を松江市内で上演した。コロナ禍を乗り越えるためには「人と人との共助が必要になる」と約1時間の熱い演技で訴え、集まった60人に感動を届けた。(金津智也)

同クラブは2009年に配布といった活動を展開し、県東部の33人が所属している。中海や宍道湖の清掃活動やグリーンカーに25作品、延べ56回上演した。新作は、温暖化の影響で農業経営が行き詰まった男性と、新型コロナの影響で帰国できなくなったベトナム留学生が手を携えて苦



「山陰中央新報」報道記録 2020年(令和2年)10月14日(水曜日)